令和8年度11月補正予算(案)

主要事業の詳細
（通常分）

目次

こども局　ほか	1
都市建設局	3
教育委員会事務局	5

主要事業の詳細［こども局　ほか］

1. こども性暴力防止法 認定取得支援事業

新

（補正額）6,690千円　既計上額0千円
（所管課）こども政策課ほか

○こども性暴力防止法に基づき認定取得を行う児童福祉施設等への助成に要する経費

現状・課題

○令和8年12月25日に施行される「こども性暴力防止法（以下「法」という。）」において、こどもに対して教育や保育等を提供する事業者は、こどもへの性暴力防止に向けた安全確保措置等を講じる事業者として認定を取得することができる。

○現状、本市において認定取得の意向がある児童福祉施設等は4割弱にとどまっており、手数料の負担や規程整備等が認定取得の障壁となっている（※）。

○こどもへの性暴力を未然に防止し、こどもの権利と尊厳が守られる社会の実現は社会全体で取り組むべき重要な課題であることから、本市として、認定を目指す児童福祉施設等の認定取得を支援する必要がある。

※令和8年10月に実施した本事業対象事業者に対する市アンケート調査結果

事業概要

○事業費：6,690千円

○事業内容
法に基づく認定を受ける児童福祉施設等に対し、認定申請手数料（3万円）を補助することで、認定取得を促進するとともに、こどもへの性暴力防止に向けた取組の推進と機運醸成を図る。

≪積算内訳≫
① 認可外保育所118施設等（こども局所管）：計196施設　5,880千円
② 短期入所施設等の児童利用施設7施設等（健康福祉局所管）：計9施設　270千円
③ 民間児童育成クラブ（教育委員会事務局所管）：計18施設　540千円

イメージ図

※補助スキーム案（現在検討中であるため、今後変更となる可能性あり）



主要事業の詳細 ［都市建設局］

1. 公共交通キャッシュレス決済機能強化等経費

拡

（補正額）67,400千円　既計上額　179,400千円
（所管課）公共交通推進課

○*おでかけタッチへの更新業務に要する経費*

現状・課題

○令和9年4月から、高齢者及び障がい者向け運賃助成制度において、クレジットカード等のタッチ決済を活用した「おでかけタッチ」の利用を開始し、同年9月末までを移行期間として「おでかけIC」から「おでかけタッチ」へ移行する予定である。

○「おでかけIC」から「おでかけタッチ」への移行に際し、タッチ決済対応カードの準備や取得手続に対する不安の声が多く寄せられていることなどから、事前準備に係る支援体制の強化が必要である。

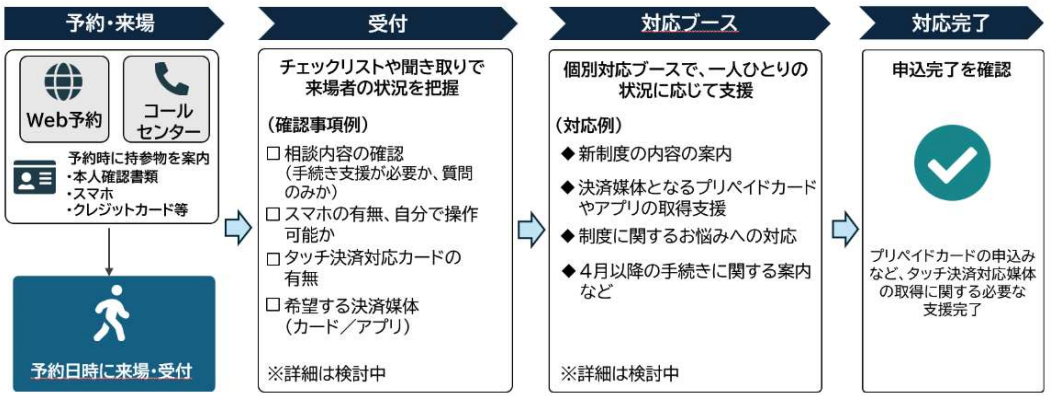
事業概要

○事業費：67,400千円（債務負担行為　令和9年度　限度額26,600千円）

○事業内容
令和9年4月のおでかけタッチ利用開始に向けた事前準備として、本年12月に設置予定のコールセンターに加えて、令和9年2月から特設窓口を設置し、高齢者及び障がい者を対象としたタッチ決済対応カードの取得支援を実施する。

イメージ図

タッチ決済対応カード取得支援窓口の対応フロー（案）



2. 森の都推進経費

拡

（補正額）37,000千円　既計上額242,300千円
（所管課）みどり政策課

○*倒木のおそれのある危険樹木の伐採に要する経費*

現状・課題

○令和8年5月27日に発生した産業道路の倒木を受けて緊急点検を行った結果倒木リスクの高い危険樹木が223本発見され、現在までに緊急輸送道路上の127本の撤去が完了。

○サクラ・ケヤキは、変状が進みやすく倒木リスクの高い樹種であり、追加予算計上により、現状対応できていない危険樹木（96本）の早期撤去が必要。

事業概要

○事業費：37,000千円

○事業内容
（1）危険樹木撤去経費【37,000千円】
≪積算内訳≫
・危険樹木96本の撤去：37,000千円

イメージ図

産業道路での倒木したケヤキ（5月27日）



シロアリによる根元の食害



	合計	緊急輸送道路	その他の路線
サクラ・ケヤキ※	1,983	1,040	943
危険樹木	223	127	96

撤去済み　　伐採対象

※サクラ・ケヤキは、変状が進みやすく倒木リスクの高い樹種

主要事業の詳細 ［教育委員会事務局］

1. 部活動改革関連経費 拡

（補正額）1,350千円　既計上額38,600千円
（所管課）教育改革推進課

○新しい学校部活動開始に必要となる管理システム構築及び指導者研修等に要する経費

現状・課題

○市立中学校において、地域と連携し、教職員や地域人材のうち指導を希望する者が指導に当たる「新しい学校部活動」を令和9年9月から開始する予定としている。

○新たな運営体制では、部活動費※1の徴収・管理や入退部手続、指導者の出退勤・報酬等を適正かつ効率的に一元管理する仕組みが必要となる。

※1_部活動費とは、指導者への対価支払いや勤怠管理・連絡ツールといった運営システムの運用、指導者研修業務等にかかる費用。

○また、新しい学校部活動の円滑な運営に向け、指導者の受講を想定し、安全管理や適切な指導等に関する研修を実施する必要がある。

事業概要

（1）学校部活動費徴収に係るWeb口座振替受付サービス導入費
○事業費：1,350千円
○事業内容
　部活動費の支払いにおける保護者の利便性向上を目的に、Web口座振替受付サービスの徴収科目追加設定を行うもの。

（2）各種システムの構築及び指導者研修業務委託（債務負担行為）

事　項	期　間	限度額（千円）
① 学校部活動費徴収管理支援業務委託	令和８～９年度	38,000
② 学校部活動総合管理システム等導入業務委託	令和８～９年度	39,000
③ 部活動指導者研修業務委託	令和８～１１年度	72,600

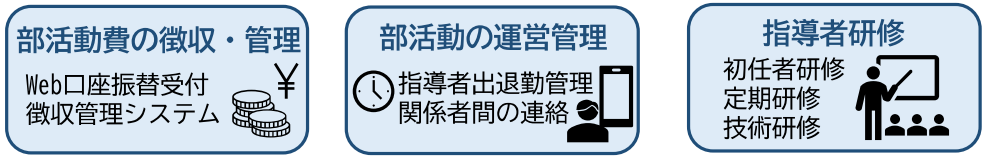
○事業内容
① 部活動費の徴収及び管理を適切かつ効率的に行うため、徴収対象者及び徴収額を管理するシステムを構築するとともに、帳票作成、封入及び封緘業務を委託する。

② 指導者の出退勤管理、手当・委託料の算定及び市、学校、指導者及び保護者間の連絡等を一元的に行うシステムを導入する。

③ 外部指導者を含む体制へ移行することに伴い、部活動を適切かつ安全に指導できる人材を育成するため、初めて部活動を指導する者を対象とした初任者研修や定期研修及び技術研修を実施する。

イメージ図

新しい学校部活動の開始に向けた準備



2. 学校施設整備経費 拡

（補正額）78,800千円　既計上額3,419,039千円
（所管課）学校施設課

○学校施設のLED化及び体育館空調の早期整備に要する経費

現状・課題

○小学校、中学校及び特別支援学校の体育館・武道場において、空調設備が未設置となっており、令和8年度より整備を進めているところ。

○近年の猛暑により、教育活動に際して熱中症等の健康被害を引き起こすおそれが高まっており、また、避難所となる小中学校体育館等については、災害時における避難者の熱中症対策や避難環境の向上を図る必要があることから、より早期の空調設備の整備が必要である。

○加えて、体育館・武道場へ空調設置を行うにあたり、体育館等のLED、受変電設備の改修が必要である。

事業概要

○事業費：78,800千円（債務負担行為　令和8～9年度　限度額2,684,200千円）

○事業内容
（1）体育館等空調設備設置事業（債務負担行為　限度額 2,566,000千円）
　体育館及び武道場における空調設備の設置を前倒して行うために必要な債務負担行為の変更及び令和8年度中の事業費の増額を行う。
　≪積算内訳≫
　・中学校（前期）・特別支援学校体育館空調設置工事：限度額 2,351,800千円
　・小学校体育館空調設計業務委託：限度額 128,000千円
　・受変電設備改修工事：限度額 86,200千円
　※設置完了時期：令和9年度中（予定）

（2）体育館LED化に係る経費【78,800千円】（債務負担行為　限度額 118,200千円）
　体育館空調整備に伴う電力確保のため、照明のLED化による消費電力削減を先行して実施する。
　≪積算内訳≫
　・小学校費：39,200千円　中学校費：39,600千円

イメージ図





3. 学校給食物資購入経費 拡

（補正額）222,800千円　既計上額4,149,000千円
（所管課）健康教育課

○物価高騰により増加した小・中学校給食物資購入に要する経費

現状・課題

○昨今の物価高騰に伴い、主食、飲料及び食材の価格が上がっており、令和8年度の当初予算編成時に見込んでいた食材費では、児童生徒に必要な栄養量の確保や食事内容の充実を図ることが難しい状況となっている。

事業概要

○事業費：222,800千円

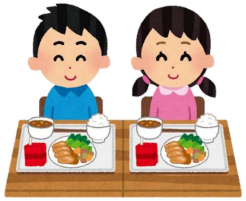
○事業内容

（1）児童生徒に必要な栄養量を確保し、学校給食の質を維持するため、不足する食材費の増額を行う。【222,800千円】

≪積算内訳≫

・小学校（特支小学部含む）：129,002千円
・中学校（特支中高学部含む）：90,873千円
・共同調理場その他：2,925千円

※上記増額分のうち、教職員等分は給食費として徴収を行う。



イメージ図

○食材費の推移　（令和5年～令和8年）

（小学校）　1食あたり（当初予算）　（税込み：円）

	R5	R6	R7	R8当初	R8.11補後
主食	54	57	65	77	86
飲料	51	57	65	65	69
副食	154	164	181	181	193
合計	259	278	311	323	348
（参考：月額）	4,600	4,900	5,500	5,700	6,200

（中学校）　1食あたり（当初予算）　（税込み：円）

	R5	R6	R7	R8当初	R8.11補後
主食	60	63	71	87	97
飲料	51	57	65	65	69
副食	203	218	231	231	248
合計	314	338	367	383	414
（参考：月額）	5,600	6,000	6,500	6,800	7,300